

5月中旬ともなると、「新緑」がまぶしくなってきます。

今年は、3月、4月と雨に降られる日が多く、
5月は、晴れる日が多いと良いなあと思います。

さて、今回の「藤田雅彦のちょっと気になる物事」では、

////////////////////////////////////

- 気になる国として、——今年オリンピックが開催される「イギリス」を、
- 気になる事業として、——もうすぐ公開となる「東京スカイツリー」を、
- 気になる言葉として、——「確定拠出年金」を

////////////////////////////////////

とりあげてみました。

内容に入る前に・・・

セミナーのご案内をさせていただきます。

「50代、60代からの資産形成、相続セミナー」

5月29日（火）午後7時～8時30分

秋葉原駅から徒歩1分もかからない会場です。

私の元同僚（リーマン・ブラザーズ証券時代）の
森實武志氏をゲスト講師にお迎えしてのセミナーです。

詳しくは、こちらをクリックしてください。

↓↓↓

<http://kokucheese.com/event/index/37754/>

私が著者の一人として参画した「誰か教えて！ 一生にかかるお金の話」
の第7章「資産運用編」とでも言った内容ですが、

参加者は、男女問わず40代以上の方限定でございます。

是非、お誘いあわせの上、ご参加ください。

=====

気になる国 >>>

=====

イギリスといえば、何？

今なら、「ロンドンオリンピック」でしょうか？

少し前なら、「鉄の女」こと、マーガレットサッチャー。
映画になりました。

メリル ストリープさんが素敵ですよ。

マディソン郡の橋、プラダを着た悪魔など多数出演されていて、なにしろ、演技がすばらしいです。

その他、ビッグベン、大英博物館、マンチェスターユナイテッド、クリケット、セントアンドリュース、などなど

あっ、ビートルズを忘れてました。

1995年から1年間、ロンドンで勤務をしまして、話題に出ることが多くなって、懐かしさを感じます。

で、ロンドンオリンピックはいつから？

7月27日開会式

8月12日閉会式、17日間に渡り、日の丸を背負っての戦いが楽しめます。

オリンピックの時の時差（サマータイム）は、8時間です。

日本の時間から8を引いてください。

日本が夕方、例えば17時のときに、イギリスでは、朝の9時です。

日本のほうが、時間が早いです。

なので、オリンピックは夜から深夜にかけてでございます。

睡眠不足に気をつけましょう。

話は戻りまして、イギリスですが、

イギリスの人口は、約 6,200 万人強（世界 22 位）
——日本が 1 億 2,700 万人ですので、約半分です。
以前にご紹介したフランスとほぼ同じ人口。

イギリスの GDP は、約 2 兆 2,500 億ドル（世界 6 位）
（1 ドル=80 円換算で、約 180 兆円）
——日本は、約 2.4 倍の 5 兆 4,500 億ドル（約 436 兆円）です。

特に、目立った産業もなく、GDP に占める貿易の比率は、
「ヨーロッパ諸国内で比較するとイタリアと並んでもっとも低い。
すなわち、輸出 16.1%、輸入 21.3%である。」（Wikipedia）

ギリシャ危機でユーロ圏が大騒ぎしているのに、話題に上らないのは、
EU（ヨーロッパ連合）に加入しているのに、通貨はポンドなのです。

なんだか、さすが「大英帝国」と思わせます。

=====
気になる事業 >>>
=====

昨日、レディーガガさんが訪問したという「東京スカイツリー」

いよいよ、開業を 5 月 22 日（火）に控えております。

東京スカイツリーの高さは、日本中の子供たちも知っている
634メートル『武蔵（むさし）の国』です。

自立した電波等としては、世界一の高さ。

残念ながら、世界一高い建物は、ドバイ（アラブ首長国連邦）の
「ブルジュ・ハリファ」の828メートルだそうです。
とんでもない高さですね。

では、開業が楽しみな東京スカイツリーですが、いくらぐらい
お金がかかったのでしょうか？

総事業費は、約650億円だそうです。ちなみに、建設費は400億円。

これは、どの程度の規模になるのでしょうか？
先ほどの、ドバイの高層ビルは、1,400億円。

サービスエリアが話題の最近開通した新東名高速道路は、
4兆3,800億円。さすがに、道路はお金がかかるんですね。

今年、お亡くなりになった森ビルの森稔さんが遺された
「六本木ヒルズ」は、2,700億円だそうです。

やはり、スカイツリーは、電波塔なので、ビルよりも
安く造れるようです。

私を含め、日本中の方々が、「死ぬまでに一度は昇ってみたい」
と思わせるほどのすばらしい建築物でございます。

=====

気になる言葉 >>>

=====

AIJ 投資顧問の不正が明るみに出たり、公的年金の問題が広くニュースになっておりまして、日本の「年金」問題が注目されております。

そこで、2001 年に制度が導入された「確定拠出年金」が再び、脚光を浴びております。

確定拠出年金（かくていきよしゅつ）とは、なんぞや？

公的年金の支給額が、心もとない中で、企業が掛け金を拠出し、個人が、自分の年金を自分で運用し、その結果を自分の年金として、受け取れる「企業年金」制度です。

*なので、AIJ 投資顧問のような問題が起きないのです。（説明略）

（「選択制確定拠出年金制度」といって、自分の給料の一部を確定拠出年金として積み立てることのできる制度もあります。）

年金制度は、3 階建てと言われていまして、1 階部分が「国民年金」（国民全員が加入）2 階部分が「厚生年金」（会社員が加入）と「共済年金」（公務員が加入）という構成になっています。

その上に、上乘せの形で「企業年金」があります。その一つの形態が

「確定拠出年金」なのです。

問題は、「自分の年金を自分で運用する」といった場合、
何に運用したらよいのか？

確定拠出年金制度では、元本確保型、世界の株式に投資するもの
また、株式や債券に分散投資するものなど、様々なプランを
用意しています。

そこで、重要なのが「投資教育」です。

この度、私藤田は、「チーム★確定拠出年金研究会」を立ち上げました。

ホームページは、こちらです。

↓↓↓

<http://ifp401k.com/>

中小企業でも確定拠出年金を導入できる「選択制確定拠出年金」を
日本中に広め、投資教育を通じて、多くの方に、安心できる老後の生活を
送っていただくことを使命としています。

ご興味のある方は、ご連絡お待ちしております。

気になる物事は、8回目となりました。

ご意見・ご感想などお寄せいただけるとうれしいです。

「誰か教えて! 一生にかかるお金の話」好評発売中です。

アマゾンへ、こちらです。よろしくお願ひします。

↓↓↓

<http://amzn.to/zgo1fJ>

なお、本メールに心当たりがない方や、配信を望まれない方は、
「配信不要」と返信いただければと存じます。

資産運用、資金調達のご相談は、株式会社アイエフパートナーズ (IFP)